

# 異常気象から



# 流域の安全を守るには？

～立野ダムはかえって危険！～



台風19号で堤防が決壊した長野県・千曲川(毎日新聞提供)



立野ダム建設現場(上流より) 2019.9.15撮影

ごあいさつ

阿蘇を襲い、「千年に一度の豪雨」とも言われた 2012 年 7 月の九州北部豪雨から 7 年が過ぎました。近年の異常気象で、各地で豪雨災害が頻発しています。「海水温の上昇」「線状降水帯」という言葉もよく耳にするようになりました。10 月 12 日に伊豆半島に上陸した台風 19 号は甚大な被害をもたらし、多くの堤防が決壊し、緊急放流した(洪水調節できなくなった)ダムも相次ぎました。

今回は、これまで多くの全国の豪雨災害について研究されてこられた香川大学教授(気象学)の寺尾徹先生をお招きします。異常降雨から流域の安全を守るにはどうすればよいのか、白川ではどのような対策が必要なのか、改めて考えたいと思います。是非ご参加ください。

●日時: 2019年 **11月16日(土)** 午後6:30~8:00

●場所 熊本市市民会館(シアーズホーム夢ホール)大会議室 熊本市中央区桜町1-3

●講師 **寺尾 徹氏**(香川大学教授 気象学)

講演「地球温暖化は極端豪雨をどう変えるか? -立野ダムの安全性を考える」

●入場無料

共催 白川の安全と立野ダムを考える流域住民連絡会 立野ダムによらない自然と生活を守る会 ダムによらない治水・利水を考える県議の会 立野ダムによらない白川の治水を考える熊本市議の会 南阿蘇自然守り隊 白川・渡鹿の会 白川の安全と立野ダムを考える北区の会 白川の治水を考える中央区の会 白川の安全と立野ダムを考える江南・江原・藤園の会 大津町立野ダムを考える会 白川の安全と立野ダムを考える菊陽の会 NPO法人くまもと未来ネット

■連絡先 熊本市西区島崎4丁目5-13 中島康 電話 090-2505-3880 <http://stopdam.aso3.org/>

☆このチラシは、住民の皆様方の貴重なカンパにより作成することができました。